

(別紙4(2))

事業所名 まつもとデイ・グループホーム長沼

目標達成計画

作成日: 令和2年 3 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	職員に理念の意識付けをしていく。	職員会議を行い、理念に関しての意見交換をする。	6ヶ月
2	4	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	1年に6回の運営推進会議の開催を目標とする。	令和2年度の開催月を決め、実行に移し、静岡市並び地域包括支援センターに出席を得られるようにしていく。	1ヶ月
3	10	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	利用者や家族等が意見、要望を言いやすい環境を整えていく。	決定事項があった時には、利用者、家族等に必ず連絡して、意見を聞くようにする。	6ヶ月
4	35	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	食料や防災用品などの備蓄をしていく。	備蓄担当者を決めて、管理していく。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。